

長野市の環境に関する意識調査のお願い

日頃、長野市政にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

現在、長野市では、「長野市環境基本計画後期計画」に基づき環境の保全と創造に取り組んでおりますが、本計画が平成 23 年度で終了することを受け、このたび新たに「第二次長野市環境基本計画」の策定を行うこととなりました。

本計画の策定にあたっては、事業者のみなさまの意識をお伺いし、この計画に反映させたいと考えております。

大変お手数ですが、このアンケートの目的、趣旨をご理解の上、ご回答くださいますようお願い申し上げます。

平成 22 年 9 月

長野市 環境部 環境政策課

【このアンケートについて】

- ◆このアンケートは、市内に所在している事業者の方から無作為に 500 事業所を選ばせていただき、ご協力をお願いしています。
- ◆回答は、同封のアンケート調査票に直接ご記入ください。(あてはまる番号に○をつけるか、回答欄にご記入ください。)
- ◆アンケートにお答えいただいた内容については、本計画の策定以外の目的に使用することはありません。また、結果は統計的に処理いたしますので、ご回答いただいた方にご迷惑をお掛けすることはありません。
- ◆ご回答いただいたアンケート調査票は、同封の返信用封筒に入れて **9月27日(月)まで**にご投函ください。なお、返信用封筒に切手は不要です。

【お問い合わせ先】

長野市環境部環境政策課 環境企画担当
電話：026-224-5034
受付時間：平日 午前9時～午後5時

(事業所)

(1) 貴事業所について

設問1 貴事業所の業種についてお尋ねします。該当する番号に○をつけてください。

項目		項目		項目	
農業・林業	1	運輸・通信業	6	公務	11
鉱業	2	卸・小売業、飲食店	7	その他 ()	12
建設業	3	金融・保険業	8		
製造業	4	不動産業	9		
電気・ガス・水道業	5	サービス業	10		

設問2 貴事業所（このアンケートが届いた所）の種類についてお尋ねします。該当する番号に○をつけてください。

項目	
事務所	1
工場・農場	2
店舗	3
その他 ()	4

設問3 貴事業所（このアンケートが届いた所）の従業員数（パート・アルバイト等を含む）についてお尋ねします。該当する番号に○をつけてください。

項目	9人以下	10～29人	30～49人	50～99人	100～299人	300人以上
従業員数	1	2	3	4	5	6

設問4 貴事業所（このアンケートが届いた所）は本社（本店）ですか？それとも支社（支店）ですか？該当する番号に○をつけてください。

項目	本社 (本店)	支社 (支店)
本社・支社の別	1	2

※以下、このアンケートが届いた事業所または事務所の取組等をお答えください。

(2) 保全活動の状況

設問5 貴事業所の環境保全対策について、お尋ねします。

項目ごとに答えを1つずつ選んで、該当する番号に○をつけてください。

業務上必要のない項目、または、不可能な項目については、「当事業所とはあまり関係がない」の欄に○をつけてください。

No.	項目	積極的に取り組んでいる	取り組んでいるが、今まで以上に取組めると思う	今後取り組んでいきたい	今後取り組むことは考えていない	当事業所とはあまり関係がない
①	大気への汚染対策をしている	1	2	3	4	5
②	河川への水質汚濁対策をしている	1	2	3	4	5
③	土壌・地下水への汚染対策をしている	1	2	3	4	5
④	騒音・振動対策をしている	1	2	3	4	5
⑤	悪臭対策をしている	1	2	3	4	5
⑥	有害物質の使用を削減している	1	2	3	4	5
⑦	環境汚染物質の移動量を把握・集計・公表している（PRTRなど制度に則った公表、自主的な公表など）	1	2	3	4	5

上記以外で取り組んでいる環境保全対策があれば、ご記入ください。

--

設問6 貴事業所から発生する廃棄物の減量・リサイクルに対する取組について、お尋ねします。

項目ごとに答えを1つずつ選んで、該当する番号に○をつけてください。

業務上必要のない項目、または、不可能な項目については、「当事業所とはあまり関係がない」の欄に○をつけてください。

No.	項目	積極的に取り組んでいる	取り組んでいるが、今まで以上に取組めると思う	今後取り組んでいきたい	今後取り組むことは考えていない	当事業所とはあまり関係がない
①	ゼロ・エミッション* ¹ に取り組んでいる	1	2	3	4	5
②	製造過程など事業活動から廃棄物が少なくなるよう活動を見直している	1	2	3	4	5
③	ガラスびんのリユース、資源の分別・拠点回収や生ゴミ等の廃棄物（畜産糞尿、加工くず）を堆肥化するなどのリサイクルに協力している	1	2	3	4	5
④	発生した廃棄物は適切に処理している	1	2	3	4	

*1 ゼロ・エミッション：製造工程等から排出される廃棄物を別の産業の再生原料として利用するなどして、全体での「廃棄物ゼロ」を目指す生産システムのこと。

上記以外で取り組んでいる廃棄物の減量・リサイクルの取組があれば、ご記入ください。

--

設問7 貴事業所の環境管理について、お尋ねします。

項目ごとに答えを1つずつ選んで、該当する番号に○をつけてください。

業務上必要のない項目、または、不可能な項目については、「当事業所とはあまり関係がない」の欄に○をつけてください。

No.	項目	積極的に取り組んでいる	取り組んでいるが、今まで以上に取組めると思う	今後取り組んでいきたい	今後取り組むことは考えていない	当事業所とはあまり関係がない
①	環境保全のための指針・ガイドラインの策定	1	2	3	4	5
②	ISO14001による環境マネジメントシステム* ² の構築	1	2	3	4	5
③	ISO14001以外による環境マネジメントシステム* ² の構築	1	2	3	4	5
④	環境会計* ³ の導入や環境報告書* ⁴ の作成	1	2	3	4	5
⑤	社員に対する環境教育の実施	1	2	3	4	5
⑥	環境問題に関する情報収集ならびに社内への情報提供	1	2	3	4	5

* 2 環境マネジメントシステム：組織や事業者が、自主的に環境保全に関する取組を進めるための事業所内の体制や手続き等の仕組みのこと。代表的なものに、ISO14001、エコアクション21、エコステージなどがある。

* 3 環境会計：事業活動における環境保全のためのコストとその活動により得られた効果を認識し、可能な限り定量的（貨幣単位又は物量単位）に測定し伝達する仕組み。

* 4 環境報告書：企業などの事業者が、経営責任者のメッセージ、環境保全に関する方針・目標・計画、環境マネジメントに関する状況（環境マネジメントシステム、法規制遵守、環境保全技術開発等）、環境負荷の低減に向けた取組の状況（CO₂排出量の削減、廃棄物の排出抑制等）等について取りまとめ、名称や報告を発信する媒体を問わず、定期的に公表するもの。

環境管理について、上記以外で取り組んでいるものがあれば、ご記入ください。

設問8 貴事業所の地球温暖化対策への取組について、お尋ねします。

項目ごとに答えを1つずつ選んで、該当する番号に○をつけてください。

業務上必要のない項目、または、不可能な項目については、「当事業所とはあまり関係がない」の欄に○をつけてください。

No.	項目	積極的に取り組んでいる	取り組んでいるが、今まで以上に取組めると思う	今後取り組んでいきたい	今後取り組むことは考えていない	当事業所とはあまり関係がない
①	CO ₂ 排出量削減の目標設定	1	2	3	4	5
②	省エネルギー機器・設備（照明、空調、生産設備等）の導入	1	2	3	4	5
③	太陽光発電やバイオマスエネルギー等の新エネルギーの導入	1	2	3	4	5
④	クリーンエネルギー自動車* ⁵ の導入	1	2	3	4	5
⑤	エコドライブの実践	1	2	3	4	5
⑥	従業員に対するマイカー以外の通勤手段の奨励や、ノーマイカーデーへの参加・協力の呼び掛け	1	2	3	4	5
⑦	冷暖房の温度を冷房28℃、暖房20℃に設定	1	2	3	4	5
⑧	クールビズ・ウォームビズ* ⁶ の実践	1	2	3	4	5

*5 クリーンエネルギー自動車：石油代替エネルギーを利用したり、ガソリンの消費量を削減したりすることで排気ガスを全く排出しない、又は排出しても量が少ない車のこと。電気自動車、ハイブリッド車、天然ガス自動車、メタノール自動車、ディーゼル代替LPガス車、燃料電池車がある。

*6 クールビズ・ウォームビズ：クールビズとは、たとえばノーネクタイなど、軽装等のビジネススタイルのこと。ウォームビズとは、暖房に頼り過ぎず、暖かく働きやすいビジネススタイルのこと。

地球温暖化対策について、上記以外で取り組んでいるものがあれば、ご記入ください。

設問9 貴事業所の環境保全に関する取組について、お尋ねします。

(1) 項目ごとに答えを1つずつ選んで、該当する番号に○をつけてください。

業務上必要のない項目、または、不可能な項目については、「当事業所とはあまり関係がない」の欄に○をつけてください。

取組内容	積極的 に取り組 んでいる	取り組 んでいる が、今 まで以 上にと り組め ると思 う	今後取 組んで いき たい	今後 も取 組む こと は考 えて ない	当事業 所とは あまり 関係 がない
■循環型社会の構築					
1. 事務所におけるごみの減量	1	2	3	4	5
2. 再生品の利用	1	2	3	4	5
3. 製造、流通、廃棄などの各段階での廃棄物の減量	1	2	3	4	5
4. リサイクルしやすい製品づくり	1	2	3	4	5
5. 雨水の地下への浸透を進める	1	2	3	4	5
6. 雨水を利用する	1	2	3	4	5
■良好で安全な生活環境の確保					
7. 有害化学物質の使用や発生を抑制するとともに適切な管理を徹底する	1	2	3	4	5
8. 環境美化に努める	1	2	3	4	5
9. 当事業所所有の空き地の適正な管理に努める	1	2	3	4	5
10. 公害の監視と結果の公表に努める	1	2	3	4	5
11. 環境配慮型の新たな設備や技術を積極的に導入する	1	2	3	4	5
12. 周辺住民との良好な関係を築く	1	2	3	4	5
13. 環境配慮型商品の開発を進める	1	2	3	4	5
14. 適切な夜間照明を行う	1	2	3	4	5
■質の高い自然環境の保全					
15. 周辺自然環境と調和した開発を心がける	1	2	3	4	5
16. 事業所敷地内に野生生物の生息空間を確保する	1	2	3	4	5
17. 農地、森林の環境保全機能の維持向上に努める	1	2	3	4	5
■快適な環境の創造					
18. 工場や事業所の敷地・壁面・屋上・駐車場の緑化に努める	1	2	3	4	5
19. 地域の良好な景観形成に協力する	1	2	3	4	5
■地球環境保全への貢献					
20. 製品のライフサイクルを通じたCO ₂ の排出を削減する	1	2	3	4	5
21. 建設工事での熱帯材の使用削減や建設廃材などの有効活用を進める	1	2	3	4	5
22. 海外事業における環境保全を徹底する	1	2	3	4	5
■環境の保全と創造のための仕組みづくり					
23. 地域の環境保全の取組に協力する	1	2	3	4	5
24. 同業種、異業種間での環境保全に向けた協力を進める	1	2	3	4	5
25. 環境に関する情報を積極的に公開する	1	2	3	4	5
26. 環境教育や環境学習に参加・協力する	1	2	3	4	5
27. 開発による環境負荷を最小限にとどめる	1	2	3	4	5

※ 取組状況の詳細について、次の設問でご回答下さい

(2) (1)の「23. 地域の環境保全の取組に協力する」で「積極的に取り組んでいる」、「取り組んでいるが、今まで以上に取組めると思う」と回答した方にお尋ねします。項目ごとに答えを1つずつ選んで、該当する番号に○をつけてください。業務上必要のない項目、または、不可能な項目については、「当事業所とはあまり関係がない」の欄に○をつけてください。

No.	項目	積極的に取り組んでいる	取り組んでいるが、今まで以上に取組めると思う	今後取組んでいきたい	今後も取り組むことは考えていない	当事業所とはあまり関係がない
①	建物（社屋、工場等）などの周辺景観との調和	1	2	3	4	5
②	事業所周辺の清掃	1	2	3	4	5
③	消費者に対し、環境に係る情報を提供	1	2	3	4	5
④	民間または自治体等の環境に関する活動に対し、資金協力	1	2	3	4	5
⑤	民間または自治体等の環境に関する活動に対し、社員参加などの人的提供	1	2	3	4	5

そのほかに環境保全への自主的な取組がありましたら、ご記入ください。

--

設問10 貴事業所が長野市に望む環境保全に関する施策について、お尋ねします。該当する番号に3つまで○をつけてください。

No.	項目	
①	条例などによる規制、監視の強化	1
②	環境保全のための公的融資や補助金制度の充実	2
③	環境問題へ取り組むための事業者向け指針、ガイドラインの作成	3
④	資源リサイクルの推進のためのシステムの整備・支援	4
⑤	事業所、行政、ボランティア団体、NPO、住民等の相互協力のできる環境づくり	5
⑥	環境問題に関する相談窓口の設置	6
⑦	環境にやさしい具体的な行動の事例や新技術など環境に関する情報の提供	7
⑧	環境問題に取り組むための人材紹介や派遣	8
⑨	事業所、ボランティア団体、NPOの環境保全への取組を評価する制度づくり	9
⑩	事業所の環境保全に関する取組を住民等にPR	10

そのほかに長野市に望む環境保全に関する施策がありましたら、ご記入ください。

以上でアンケートは終わりです。
ご協力ありがとうございました。